

基本構想

1. 学校教育目標

【教育目標】

五中生らしく、自立し誠実に生きる生徒を育成する

～ 希望で登校、感謝で下校 ～

《つけたい力》・・・五中に脈々と引き継がれている着きたい力

受けとめる力 伝える力 かかわる力

2. 学校経営の基本方針

(1) めざす学校像：【信頼の絆・学びの鍛錬・地域の風】

① 【信頼の絆】教師と子どもが信頼の絆で結ばれている学校

- ・授業の充実：わかる授業、面白い授業、満足感や成就感のある授業。
- ・苦楽をともにする：いつも一緒にいることで、心の通い合う関係になる。
- ・背中で教育する：師弟同行、率先垂範、言行一致、知行合一。

② 【学びの鍛錬】学力・気力・体力を鍛え伸ばす学校

- ・探究型学習の推進：課題・表現・対話・振り返り＋実感・感動・納得の重視。
- ・生徒指導の三機能を生かした授業・学級経営：自己決定、自己存在感、共感的な人間関係
- ・気力・体力を支える：キャリア教育・自己実現をめざす教育・部活動。

③ 【地域の風】地域とともにある学校

- ・学校の情報を積極的に提供：「見えやすい、分かりやすい、連携しやすい学校」
- ・生きて働く知恵や社会性、コミュニケーション力等の育成
- ・地域を愛し地域を誇りに思い、地域のために貢献しようとする心の育成。

(2) めざす教師像【尊敬・信頼・慕われる教師】

① 面白い、よくわかる授業ができる教師

- ・教材研究の充実、教材や子どもに対する深い理解、学問に対する真摯な姿勢。

② いつも一緒に苦楽をともにする教師

- ・苦楽をともにし、一緒に笑い一緒に涙を流す。小さな異変にも気づく観察眼。

③ 背中で教育できる教師

- ・言行一致の教師、学び続ける教師。謙虚な姿勢。人格を磨き、磨かれる教師。

(3) めざす生徒像【豊かな心・確かな学力・健やかな体】

- ① 互いに認め合い、自他共によりよく生きる生徒（豊かな心）
 - ・豊かな情操とコミュニケーション力、支え合える仲間が存在、励まし合い高め合う集団。
- ② 主体的に学習し、創造的な学びを培う生徒（確かな学力）
 - ・学問に対する真摯な態度、幅広い知識と教養、学ぶ喜び、穏やかさと落ち着き。
- ③ 生命や生き方を尊重し、健康でたくましい生徒（健やかな体）
 - ・目標設定、将来に対する思いや願い、忍耐力、継続できる力、内に秘めた情熱。

3. 経営の重点

(1) 「信頼」を育む教育活動の推進

- ① 公教育を担う自覚・責任感・使命感にあふれる教職員。
 - ・自己の姿勢の振り返り＝背中で教育、率先垂範、言行一致、師弟同行
 - ・指導者としての言葉／身だしなみ／時間行動／その他
- ② 常に研修と修養に努め、自己を高める教職員。
 - ・学び続ける教師、師表としての教師

(2) 「確かな学力」を育む教育活動の推進

- ① 全職員が取り組む日々の授業実践と授業研究会の充実。
- ② 「探究型授業」＝「主体的・対話的で深い学び」の推進
- ③ 外部の公開研究会・研修会への職員の積極的派遣と職員相互の学び合いの充実。

(3) 居場所と絆のある教育活動の推進

- ① 生徒に寄り添った温かい生徒指導の推進。
- ② 保護者や関係機関と連携を密にした教育相談の充実。
- ③ 一人一人を大切にされた特別支援教育の充実。

(4) 感動を大事にした教育活動の推進

- ① 各行事・生徒会活動・部活動に全力で取り組む生徒の育成。
- ② 授業の充実と「道徳」を核にした心を育てる教育の充実。
- ③ 仲間を大切にし、ともに伸びようとする学年・学級経営の充実。

(5) 学校や郷土に誇りを持つ教育活動の推進

- ① 美しい校舎を守っていくために黙々と清掃に取り組む生徒の育成。
- ② 地域の中で自然にあいさつができる生徒の育成。
- ③ 地域の行事に積極的に参加する生徒の育成。